研究テーマ 「台所で何でも発芽させてみよう!」

八幡浜市立青石中学校 1年 植田 知佳

1 研究の概要

- (1) 家庭にある野菜くず、野菜、野菜の種、豆などを発芽させると、どんな芽が出て葉が伸びるのか調べた。
- (2) 芽・根・葉から仲間分けした。

2 研究の動機

台所に置いてあったサツマイモを見ると、なんと根や芽が出ていました。母には当たり前のことでしたが、私には不思議でなりませんでした。ふつう、野菜を育てる時には、種である種子を植えるものだと思っていました。そのため、台所にある他の野菜でも同じように芽がでるのか調べたくなりました。そして、野菜くずとか野菜の中に入っている種とか食べる豆なども植えると発芽するのか調べてみようと考えました。

3 研究の目的

台所の野菜や種子や豆を使って

- (1) どんな芽・根・葉ができるか調べる。
- (2) 葉脈や根の様子などから仲間分けをする。

4 準備物

野菜くず(ニンジン、ジャガイモ、タマネギ、サツマイモ)

野菜の種子(カボチャ) 豆(あずき、大豆) プラスチックトレイ

脱脂綿



5 実験方法

- (1) プラスチックのトレイに脱脂綿をしき、水を含ませる。
- (2) 脱脂綿の上に発芽させたいものを並べる。



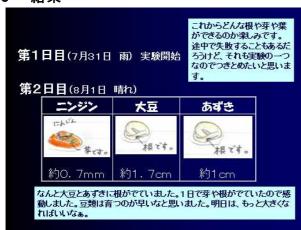
- (3) 毎日、脱脂綿の水をとりかえ、風通しのよい、うす暗い場所に置く。
- (4) 芽や根が出てきたら、ときどき日光に 当てるようにする。

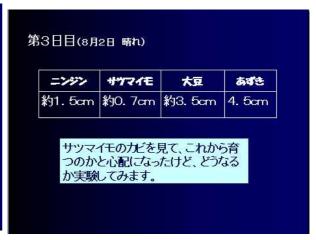


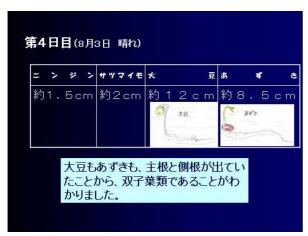


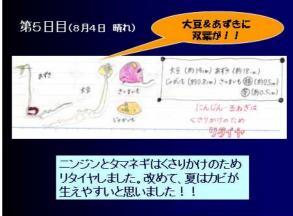
- (5) 水は毎日とりかえる!!
- (6) 葉脈や根の様子が観察できるようになったら、その植物の仲間分けをする。

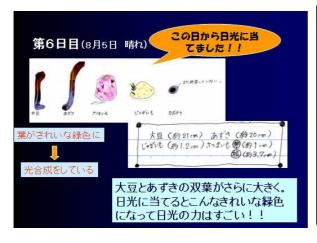
6 結果



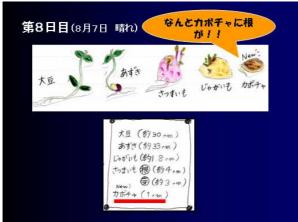


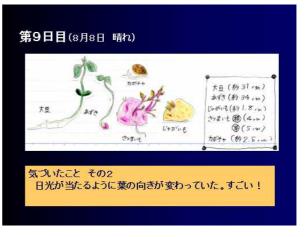


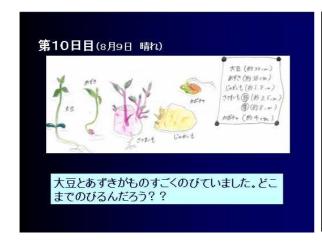


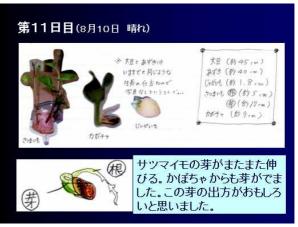


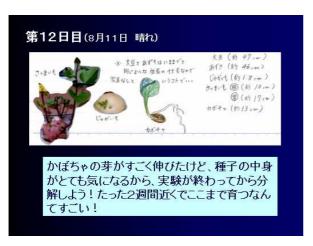






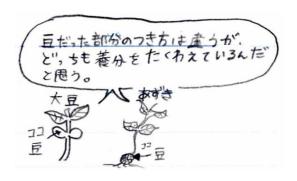






7 まとめと考察

- (1) あずきと大豆の豆だった部分のつきか たが違う
- (2) 日光に当たらないようにトレイの向きを変えておくと、葉は自ら日光が当たるように葉の向きを変える。そして、光合成をして養分を作る。
- (3) ニンジンやタマネギが腐ってしまったのは、気温が高かったからだと思う。



8 結論

- (1) 発芽させたものは全て双子葉類である。
- (2) サツマイモとジャガイモでは、根の出る位置が違う。



(3) サツマイモの茎はむらさき色である。

8 感想と今後の課題

もう少しわかりやすくまとめられたらよかったなと思いました。でも、2週間は ものすごく楽しくて観察してまとめることができました。

2日間で、すごく感動したのは、1日しかたっていないのに発芽したことです。 野菜くずでも発芽したのにはびっくりしました。また、ジャガイモは最後になって 生長が止まったままだったので、実験が終わってからも育てることにしました。そ うすると、サツマイモの根が出る所とは異なり、ジャガイモは芽の下の部分から根 が出ていることが分かりました。新しい発見ができてよかったと思いました。

今後も、サツマイモとジャガイモを育てて、新しい発見をしようと思います。また、今回はうまくいかなかったタマネギやニンジンにもチャレンジしてみようと思います。